



このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用に際しては、次の内容をお守りください。

- 電気の知識を有する専門家がお取り扱いください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書はいつでも参照できるよう大切に保管してください。

オムロン株式会社  
© OMRON Corporation 1997 All Rights Reserved.  
(1/2)

## 安全上の要点

- 揮発性ガス、引火性ガスのあるところでは、使用しないでください。
- ケーブルやユニットでロック機構のあるものは、確実にロックしてご使用ください。
- 負荷電流は必ず定格以下でご使用ください。
- 電源電圧は、仕様電圧内でご使用ください。

## 使用上の注意

- 下記の環境では使用しないでください。
  - 温度変化の激しい場所
  - 湿度が高く、結露が生じる恐れのある場所
  - 振動の激しい場所
- 配線について
  - 配線は高圧、強電流線との接近を避けてください。
  - 端子の極性は、誤配線のないように注意してください。
- 清掃について
  - シンナー類は使用しないでください。

## ■ご使用上の注意

- 接続について
 

高圧線、動力線と光電スイッチの配線が同一配管、あるいはダクトで行われると誘導を受け、誤動作、あるいは破損の原因となる場合がありますので、別配線、またはシールドコードの使用を原則としてください。
- コードの延長について
 

コードの延長は0.3mm<sup>2</sup>以上の線を用い100m以下としてください。
- 外乱光について
 

屋外および、外乱光が直接受光面にあたる場所では使用しないでください。
- 電源について
 

市販のスイッチングレギュレータをご使用の際は、FG（フレーム、グランド端子）、及びG（グランド端子）を接地して使用してください。接地されませんと、スイッチングノイズに誤動作することがありますのでご注意ください。
- 耐水性について
 

水中、降雨中、及び、屋外での使用は避けてください。
- 操作カバーについて
 

耐水性を保つために、操作カバーのねじの締め付けトルクは0.2～0.3N・mとしてください。

- 電源投入時の動作
 

電源を入れてから、E3MC-Y □□ が検出可能となる時間は100ms以下です。負荷とE3MC-Y □□ が別電源に接続されている場合は、必ず E3MC-Y □□ の電源を先に投入してください。

また、電源投入後、特に微妙な検出を行う場合、約15分間のウォーミングアップを行ってください。
- EEPROM書き込みエラーについて
 

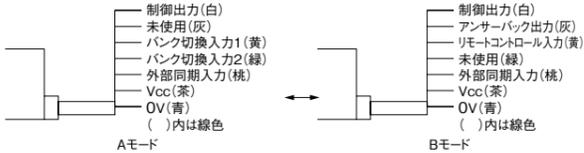
EEPROM書き込み時の電源遮断や、静電気などのノイズにより書き込みエラー（ブザー音、動作表示灯とバンク表示灯が点滅）が発生した場合、ティーチング、許容値設定を再度行ってください。

## ■定格／性能

項目	形式	形 E3MC-Y□□
光源		赤色 LED (R)、緑色 LED (G)、青色 LED (B)
検出距離		5 mm (E32-CC200使用時)
電源電圧		DC12～24V±10%、リップル (p-p) 10%以下
消費電流		100mA以下
制御出力		E3MC-Y11：NPNオープンコレクタ1出力 E3MC-Y41：PNPオープンコレクタ1出力 DC24V、100mA以下 (残留電圧NPN出力：1.2V以下、PNP 出力：2.0V以下)
色判別モード		Cモード：RGB比率計測（通常モード） Iモード：RGB光量計測 スイッチ切換
応答時間		通常モード：3ms以下 高速モード：1ms以下 スイッチ切換
タイマ機能		OFFディレイタイマ40ms固定 スイッチ切換
出力切換機能		色一致時 ON：ティーチング色と同色時ON 色不一致時 ON：ティーチング色と異色時ON
外部同期入力機能		E3MC-Y11 (NPN) ON時：0～1V（0V短絡電流1mA以下） OFF時：オープンまたは5V～Vcc E3MC-Y41 (PNP) ON時：9V～Vcc（Vcc短絡電流1.5mA以下） OFF時：オープンまたは0～1V
バンク切換		4バンク切換
リモートコントロール入力		Aモード：なし／Bモード：あり
アンサーバック出力（Bモードのみ）		E3MC-Y11：NPNオープンコレクタ出力 E3MC-Y41：PNPオープンコレクタ出力 DC24V、100mA以下 (残留電圧NPN出力：1.2V以下、PNP出力：2.0V以下)
表示灯		動作表示灯（橙色）、バンク表示灯（緑色） 許容値表示灯（赤色バーLED）、計測レベル表示灯（緑色バーLED）
保護回路		電源逆接保護、出力短絡保護付き
使用周囲温度		動作時：-20～55℃（ただし氷結しないこと）
保護構造		IEC60529 IP66（保護カバー装着時）
ケース材質		ケース：アルミダイキャスト、カバー：PES

## ■使用手順

- アンブレユニットを取り付けてください。（「取付方法」参照）
- ファイバユニットを取り付けてください。（「取付方法」参照）
- 電源を投入してください。  
この時、セレクトDOWNボタン、ティーチングボタンを同時に押しながらセンサに電源投入することで、通常モード（Aモード）と外部入出力モード（Bモード）の切換ができます。出荷時はAモードとなっています。（下図参照）／どちらのモードで動作しているかは、切換時（3秒間）およびTEACHモード時の動作表示灯で確認できます。Aモード：動作表示灯 消灯／Bモード：動作表示灯 点灯
- 設定手順にそって色登録、許容値設定を行ってください。（「設定手順」参照）また使用状況に応じてファンクションスイッチにて各種機能の設定を行ってください（「各種機能の設定」参照）
- モード設定切換スイッチが「RUN」になっていることを確認してください。（ADJUSTモードのままでも計測は可能ですが、セレクトボタン操作により許容値が変更されることがあります。）またRUNモード、ADJUSTモードでは外部同期入力が使用できます。（「外部同期入力機能」参照）



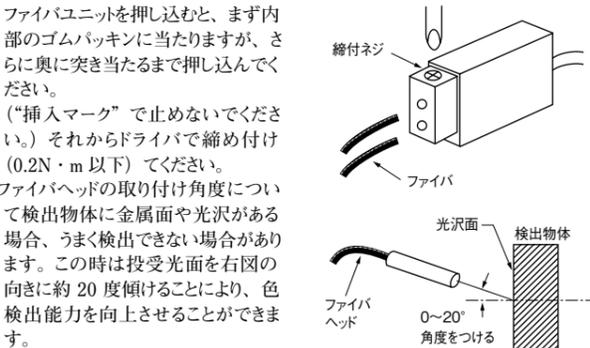
## ■取付方法

- アンブレユニットの取り付けについて
 

ケースを取り付ける際の締め付けトルクは2.3N・m以内としてください。
- ファイバユニットの接続について
 

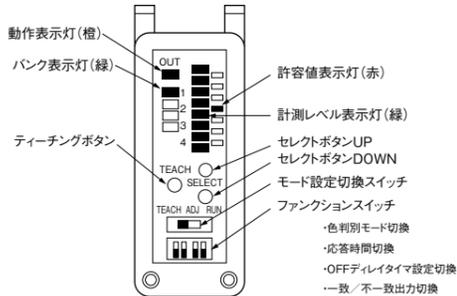
ファイバユニットに引張り、圧縮など29N以上の無理な力を加えないでください。  
圧縮、荷重をかけないでください。
- ファイバの切断
  - ファイバをカッティングツール（形 E39-F4）の穴に挿入し、ご希望の長さにセットしてください。
  - 刃を押し下げて切断します。この時刃を途中で止めないで一気に押し下げてください。
  - 一度切断に使用した穴は使用しないでください。切断面が悪くなり、検出距離が低下することがありますので、別の穴を使用してください。
- ファイバユニットとアンブレユニットの取り付けについて

ファイバユニットとアンブレユニットの接続の良否が特性の良否を大きく左右しますので、接続は確実に行ってください。



## ■設定手順

### ●各部の名称



### ●設定手順概要

本センサを使用する際、以下の手順にて、設定を行います。

モード	設定内容	操作
TEACHモード Teach Adj Run	バンクの選択 「セレクトボタン」押下により、設定バンクを選択する。	SELECT
TEACHモード Teach Adj Run	抽出色の登録 「ティーチングボタン」押下により、抽出色を登録する。	TEACH
ADJUSTモード Teach Adj Run	許容値の調整(*1) 「セレクトボタン」押下により、「許容値表示灯」を見ながら許容値の設定を行う。	SELECT
RUNモード Teach Adj Run	計測 計測を行う。 計測するバンクは「バンク切換入力」にて指定する。	黄、緑

(\*1) ティーチング後、登録した抽出色に対して同色とみなす幅（許容値）が自動的に設定されます。したがって実際にワークを流してうまく検出できない場合、ADJUSTモードにて、許容値の設定を行ってください。（「許容値の調整」参照）

ADJUSTモードでの指定バンクは移行前のモードにて指定されていたバンクとなります。

### ●TEACHモード

- バンク選択を行います。
- 抽出色の登録を行います。

#### ◆バンクの選択

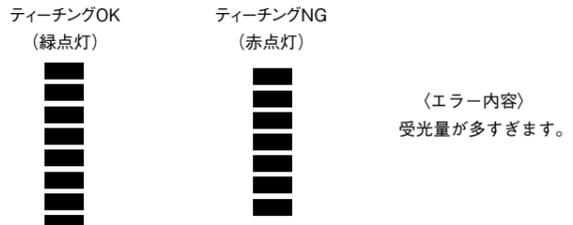
「セレクトボタン」にて抽出色の登録を行うバンクを選択します。

操作	表示灯	ブザー
「セレクトボタン」押下	選択バンクの「バンク表示灯」が点灯する。	ブザーが1回鳴る。

#### ◆抽出色の登録

抽出ワークを所定の位置に設定し、「ティーチングボタン」を押します。このときティーチングOK/NGをレベル表示灯に表示します。抽出色の登録を行うと、許容値は初期化されます。

操作	表示灯	ブザー
ボタン押下（ティーチングOK）	計測レベル表示灯（緑）が点灯する。	ボタン押下時1回鳴る。
ボタン押下（ティーチングNG）	許容値表示灯（赤）が点滅する。（モード切換、ティーチング、及びセレクトボタン入力があるまで継続する。）	ボタン押下時1回+表示に連動して3回鳴る。



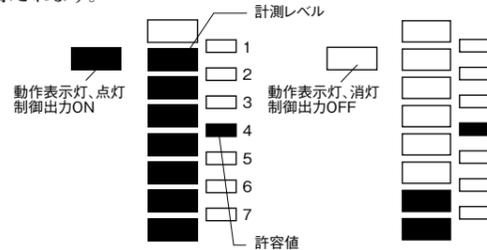
### ●ADJUSTモード

- 許容値の設定を行います。
- RGBにて投光、計測を行います。計測レベル、及び許容値を許容値表示灯に表示し、結果のON/OFFを出力します。
- ファンクションスイッチにて各種機能の設定が可能です。（「各種機能の設定」参照）
- 外部同期入力機能が使用できます。（「外部同期入力機能」参照）

### ◆許容値の調整

以下の設定にて許容値の微調整が可能です（7段階）。計測し、制御出力を出力しながら設定できるため、ラインを止めずに実際にワークを流しながら調整ができます。

- 計測レベルが計測レベル表示灯（緑）、許容値が許容値表示灯（赤）にて表示されます。

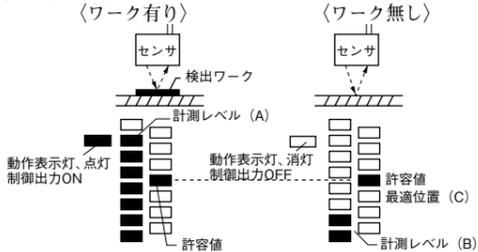


（計測レベルと許容値）  
ティーチングした色と一致度が高いほど計測レベル（緑）は数多く点灯します。ここで許容値（赤）を計測レベル（緑）が超えると制御出力がONし、超えない場合、制御出力がOFFします。  
上図は一致出力設定の場合です。

- 許容値表示灯を見ながら、「セレクトボタン」によって許容値を変更し、最適位置（※）に設定します。

操作	表示灯	ブザー
「セレクトボタン」押下	「許容値表示灯（赤）」が移動する。	ブザーが1回鳴る。

#### ※許容値の最適位置



《許容値の最適位置》  
 制御出力ONさせたい状態の計測レベル(A)と制御出力OFFさせたい状態の計測レベル(B)の中心に許容値(C)を設定することで、もっとも安定した状態で検出ができます。

## ●RUNモード

- 外部信号（バンク切換入力）によるバンクの選択を行います。
- RGBにて投光、計測を行います。計測レベル、及び許容値を許容値表示灯に表示し、結果のON/OFFを出力します。
- ファンクションスイッチにて各種機能の設定が可能です。（「各種機能の設定」参照）
- 外部同期入力機能が使用できます。（「外部同期入力機能」参照）

◆バンクの選択（バンク切換入力）  
 バンク切換入力1（黄色）、2（緑色）を用いて外部よりバンクの選択ができます。選択されたバンクはバンク表示灯に表示します。

□ NPN タイプ (E3MC-Y11) 時			□ PNP タイプ (E3MC-Y41) 時		
指定バンク	バンク切換入力1	バンク切換入力2	指定バンク	バンク切換入力1	バンク切換入力2
1	OPEN	OPEN	1	OPEN	OPEN
2	0V	OPEN	2	Vcc	OPEN
3	OPEN	0V	3	OPEN	Vcc
4	0V	0V	4	Vcc	Vcc

## ●ファンクションスイッチ

詳細は「各種機能の設定」参照

	1	2	3	4
A	色判別モード	応答時間切換	タイマ設定切換	一致/不一致出力切換
B	C	3ms	(OFF)	= (色一致時ON)
	I	1ms	TMR (ON)	≠ (色不一致時ON)

## ■各種機能の設定

ファンクションスイッチにて以下の設定が可能です。  
 ファンクションスイッチの設定はRUNモード、ADJUSTモードにて有効です。

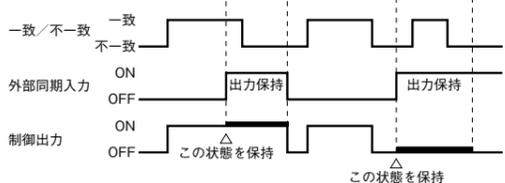
- 色判別モード切換 (SW 1 C ↔ I)  
 C MODE: 色成分にて色判別を行います。ワークのパタツキが大きい場合に有効です。  
 I MODE: 受光量にて色判別を行います。C MODEに比べ微妙な色の判別が可能です。
- 応答時間切換 (SW 2 3ms ↔ 1ms)  
 3ms: 通常モードです。微妙な色を安定して検出できます。(応答時間 3ms 以内)  
 1ms: 高速応答が必要な場合に使用してください。(応答時間 1ms 以内)
- タイマ設定切換 (SW 3 - (OFF) ↔ TMR (ON))  
 - (OFF): 通常モードです。(OFFディレイの設定なし)  
 TMR (ON): 制御出力に対して、40msのOFFディレイタイマを設定します。
- 一致/不一致出力切換 (SW 4 = ↔ ≠)  
 =: 登録した色に一致した場合、出力ONします。  
 ≠: 登録した色に一致しなかった場合、出力ONします。

## ■外部同期入力機能

外部同期入力端子（桃色）からの入力が、“OFF状態”の時、計測結果を制御出力へ出力し、外部同期入力端子の入力が、“ON状態”の時、制御出力は前の状態を保持します。外部同期入力はRUNモード、ADJUSTモードにて有効です。

	NPN (E3MC-Y11)	PNP (E3MC-Y41)
外部同期入力ONの時	0Vに接続	Vccに接続
外部同期入力OFFの時	OPENまたはVccに接続	OPENまたは0Vに接続

《色一致時ONの場合のタイムチャート》

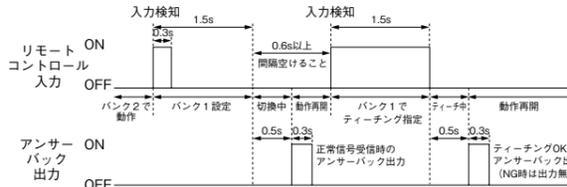


## ■リモートコントロール機能

Bモード設定時に、ADJUST、RUNモードにて使用できます。リモートコントロール入力線に対して、以下の信号を入力することにより、E3MCのリモート操作が可能となります。（注：信号の各パルスの入力誤差は±100ms以内とし、連続で信号を送る場合、信号間は0.6s以上空けてください。）正常に信号を受付けた場合のみ、アンサーバック出力が0.3s間出力されます。またティーチング信号のみ、メカスイッチなどの手入力でも操作可能です。

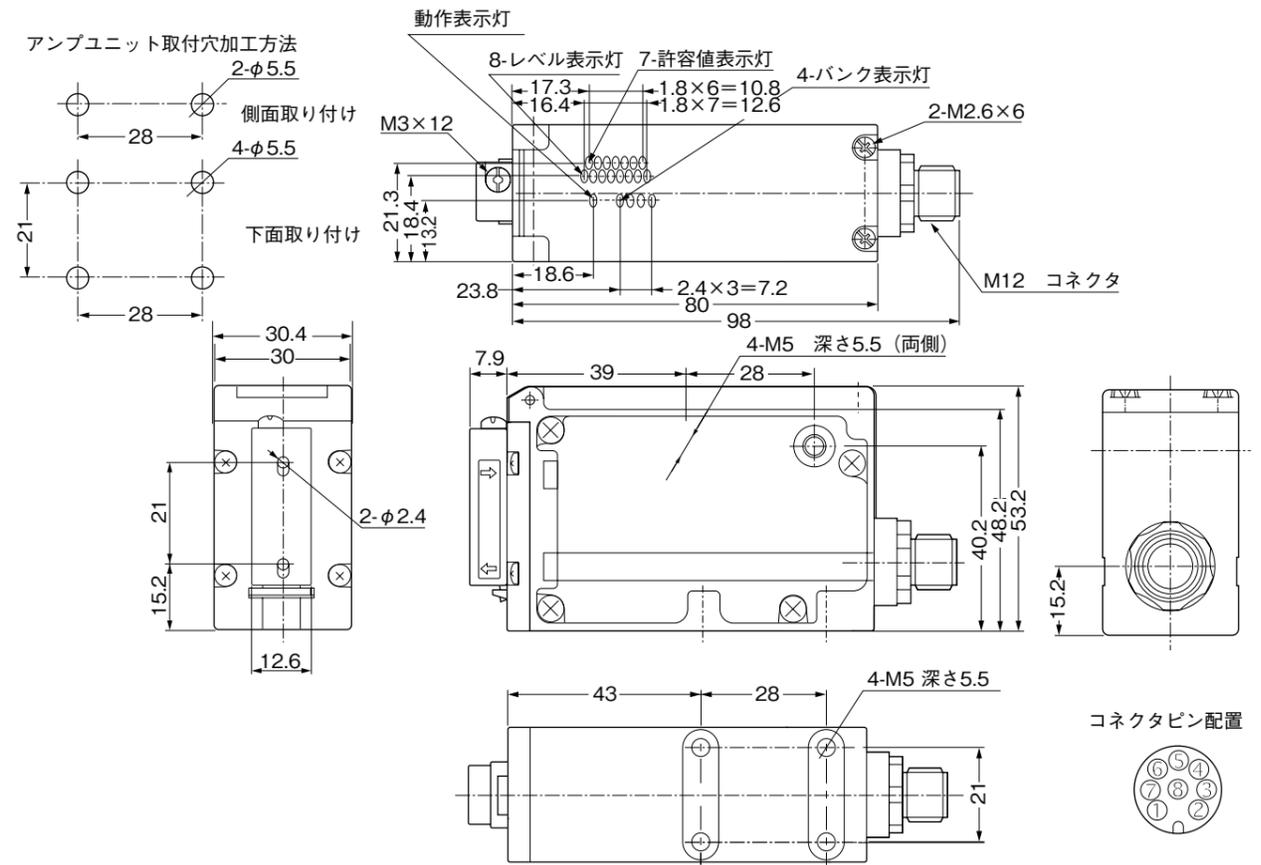
No.	E3MC-Y□□	制御信号
1	バンク1を選択	ON: 0.3s, OFF: 0.6s
2	バンク2を選択	ON: 0.6s, OFF: 0.9s
3	バンク3を選択	ON: 0.9s, OFF: 1.2s
4	バンク4を選択	ON: 1.2s, OFF: 1.5s
5	選択バンクにティーチング	ON: 1.5s, OFF: 0.3s
6	許容値1を選択	ON: 0.3s, 0.3s, 0.3s, OFF: 0.6s
7	許容値2を選択	ON: 0.3s, 0.6s, 0.3s, OFF: 0.9s
8	許容値3を選択	ON: 0.3s, 0.3s, 0.6s, OFF: 0.6s
9	許容値4を選択	ON: 0.3s, 0.3s, 0.6s, OFF: 0.6s
10	許容値5を選択	ON: 0.3s, 0.6s, 0.6s, OFF: 0.9s
11	許容値6を選択	ON: 0.3s, 0.3s, 0.9s, OFF: 0.6s
12	許容値7を選択	ON: 0.6s, 0.3s, 0.3s, OFF: 0.9s

## ●タイミングチャート



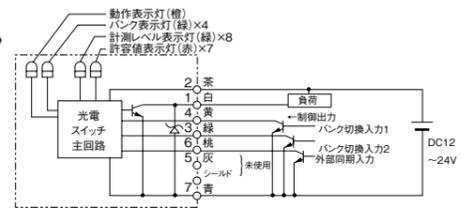
## ■外形寸法

(単位:mm)

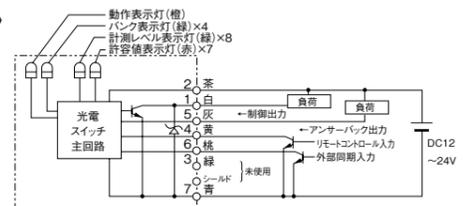


## ■出力段回路図

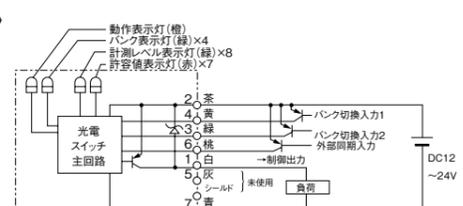
### 《E3MC-Y11 Aモード》



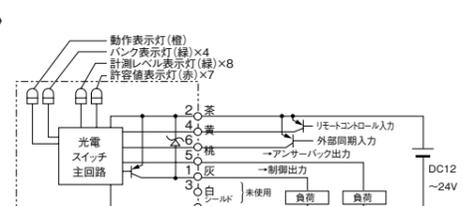
### 《E3MC-Y11 Bモード》



### 《E3MC-Y41 Aモード》



### 《E3MC-Y41 Bモード》



## ご使用に際してのご承諾事項

- 安全を確保する目的で直接的または間接的に人体を検出する用途に、本製品を使用しないでください。同用途には、当社センサカタログに掲載している安全センサをご使用ください。
  - 下記用途に使用される場合、当社営業担当者までご相談のうえ仕様書などによりご確認いただくともに、定格・性能に対し余裕を持った使い方や、万一故障があっても危険を最小にする安全回路などの安全対策を講じてください。
    - 屋外の用途、潜在的な化学的汚染あるいは電氣的妨害を被る用途またはカタログ、取扱説明書等に記載のない条件や環境での使用
    - 原子力制御設備、焼却設備、鉄道・航空・車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、および行政機関や個別業界の規制に従う設備
    - 人命や財産に危険が及ぶシステム・機械・装置
    - ガス、水道、電気の供給システムや24時間連続運転システムなどの高い信頼性が必要な設備
    - その他、上記 a) ~ d) に準ずる、高度な安全性が必要とされる用途
- \*上記は適合用途の条件の一部です。当社のベスト、総合カタログ・データシート等最新版のカタログ、マニュアルに記載の保証・免責事項の内容をよく読んでご使用ください。

## オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●お問い合わせ先  
 カスタマサポートセンター  
 フリーコール **0120-919-066**

携帯電話・PHSなどではご利用いただけませんので、その場合は下記電話番号へおかけください。  
 電話 **055-982-5015** (通話料がかかります)

[技術のお問い合わせ時間]  
 ■営業時間: 8:00~21:00  
 ■営業日: 365日  
 ■上記フリーコール以外のセンシング機器の技術窓口:

電話 **055-982-5002** (通話料がかかります)

[営業のお問い合わせ時間]  
 ■営業時間: 9:00~12:00 / 13:00~17:30 (土・日・祝祭日は休業)  
 ■営業日: 土・日・祝祭日 / 春期・夏期・年末年始休暇を除く

●FAXによるお問い合わせは下記をご利用ください。  
 カスタマサポートセンター お客様相談室 FAX 055-982-5051

●その他のお問い合わせ先  
 納期・価格・修理・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン営業員にご相談ください。

© 2009年10月

# OMRON

## Model E3MC-Y

### LED Full-color Sensor

## INSTRUCTION SHEET

Thank you for selecting OMRON product. This sheet primarily describes precautions required in installing and operating the product.

Before operating the product, read the sheet thoroughly to acquire sufficient knowledge of the product. For your convenience, keep the sheet at your disposal.

#### TRACEABILITY INFORMATION:

Representative in EU: OMRON Europe B.V. Wegalaan 67-69 2132 JD Hoofddorp, The Netherlands  
Manufacturer: OMRON Corporation, Shiokoji Horikawa, Shimogyo-ku, Kyoto 600-8530 JAPAN Ayabe Factory 3-2 Narutani, Nakayama-cho, Ayabe-shi, Kyoto 623-0105 JAPAN

The following notice applies only to products that carry the CE mark: Notice: This is a class A product. In residential areas it may cause radio interference, in which case the user may be required to take adequate measures to reduce interference.



© OMRON Corporation 1997 All Rights Reserved.

(2/2)

### PRECAUTIONS FOR SAFE USE

- Do not use the Sensor in places with volatile liquids or inflammable gases.
- If the Sensor or cable has lock mechanisms, be sure to lock the mechanisms securely before use.
- Make sure that the actual load current does not exceed the rated load current.
- The sensor may be damaged if the applied voltage exceeds the rated specification.

### PRECAUTIONS FOR CORRECT USE

- Do not use the Sensor in the following places.
  - Places with severe temperature changes.
  - Places with high humidity and where condensation may result.
  - Places with excessive vibration.
- Wiring
  - Do not wire power lines or high-tension lines close to any line connected to the Sensor.
  - Make sure that the polarity of each terminal is correct.
- Cleaning
  - Do not apply paint thinner to the Sensor.

### Precautions

- Connections
  - Do not wire power lines or high-tension lines alongside lines of the Sensor in the same conduit, otherwise the Sensor may be damaged or malfunction due to induction. Be sure to wire the lines of the Sensor separately from power lines or high-tension lines or wire within an exclusive, shielded conduit.
- Extension Cord
  - An extension cord can be used provided that the thickness and length of the wire are 0.3mm<sup>2</sup> min. and 100m max. respectively.
- External Light Interference
  - Do not use the Sensor outdoors or in places where the Sensor is exposed to external light.
- Power Supply
  - If a standard switching regulator is connected to the Sensor, be sure to ground the FG (frame ground) and G (ground) terminals of the switching regulator. The Sensor may malfunction due to switching noise that will be generated from the switching regulator if these terminals are not grounded.

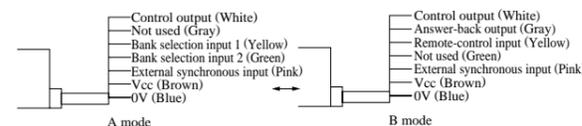
- Water Resistance
  - Do not use the Sensor under the following conditions: Rain, underwater, or outdoors in general.
- Operation Cover
  - Make sure to apply a screw tightening torque from 0.2 to 0.3N·m to mount the operation cover, otherwise the Sensor will not be water resistant.
- Power On
  - The Sensor is ready to operate within 100ms after Sensor is turned on. If the Sensor and load are connected to separate power supplies, be sure to turn on the Sensor first. When using the Sensor for fine detection, warm-up the Sensor for approximately 15 minutes after the Sensor is turned on.
- EEPROM Error
  - An EEPROM error may result if power supply to the Sensor fails or the Sensor is influenced by static noise. The operation and bank indicators will flash and the alarm will go off if there is an EEPROM error, in which case perform teaching and make tolerance level settings again.

### Ratings

Item	Model	E3MC-Y□□
Light source		Red, green, and blue LEDs
Sensing distance		5mm (with E32-CC200)
Supply voltage		12 to 24 V DC±10% with 10%ripple (p-p) max.
Current consumption		100mA max.
Control output		E3MC-Y11 : NPN open collector output E3MC-Y41 : PNP open collector output Load current: 100mA max. (Residual voltage NPN output : 1.2V max, PNP output: 2.0V max.)
Color discrimination mode		Mode C: RGB ratio detection (Standard mode) Mode I: RGB light quantity detection (selectable)
Response time		Standard mode: 3ms max. High-speed mode: 1ms max. (selectable)
Timer function		40ms OFF-delay timer (selectable)
Output type		Conformity output: Output is ON when the detected color coincides with the teaching color. Non-conformity output: Output is ON when the detected color does not coincide with the teaching color. (selectable)
External synchronous input		E3MC-Y11 ON: 0 to 1V (short-circuit current: 1mA max.) OFF: Open or 5V to Vcc E3MC-Y41 ON: 9V to Vcc (Vcc short-circuit current: 1.5mA max.) OFF: Open or 0 to 1V
Bank selection		4 banks selectable with external input
Remote-control function		B mode only
Answer-back output (B mode only)		E3MC-Y11 : NPN open collector output E3MC-Y41 : PNP open collector output Load current: 100mA max. (Residual voltage NPN output : 1.2V max, PNP output: 2.0V max.)
Indicator		Operation indicator: Orange LED Bank indicator: Green LED Tolerance level indicator: Red bar LED Detection level indicator: Green bar LED
Protection circuit		Protection from reversed power supply connection and output short-circuit
Ambient temperature		Operating: -20 to 55°C (without icing)
Enclosure rating		IEC60529 IP66 (with protection cover attached)
Casing material		Casing: Aluminum die-cast Cover: PES

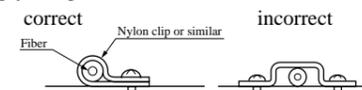
### Operation Procedure

- Mount the Amplifier. (Refer to "Mounting Method" .)
- Mount the Unit. Refer to "Mounting Method"
- Turn on the Sensor.
  - Normal mode (A mode) and external input/output mode (B mode) can be selected by supplying power to the sensor, as pressing the Select down button and TEACH button simultaneously. While changing mode or in the TEACH mode, the operation indicator tells in which mode the sensor is. (While changing mode, the indicator is ON only 3 seconds.)
    - A mode : the operation indicator OFF
    - B mode : the operation indicator ON
- Make color and tolerance level settings. (Refer to "Settings" .)
  - Make function settings with the function switch according to the operating condition. (Refer to "Function Settings" .)
- Check that the mode selector is set to RUN, although the Sensor can be in stable operation even if the mode selector is set to ADJUST. If the Sensor is in ADJUST mode, however, The tolerance level might be changed by mistake while the Sensor is in operation.
  - External synchronous input is available if the Sensor is in RUN or ADJUST mode. (Refer to "External Synchronous Input" .)



### Mounting Method

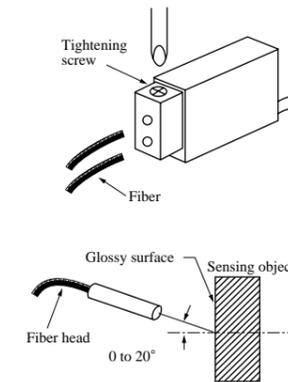
- Mounting Amplifier
  - The casing can be attached to the Amplifier, in which case make sure not to apply a screw tightening torque exceeding 2.3 N·m to the casing or Amplifier.
- Mounting Fiber Unit.
  - Do not pull the fiber with a force of over 29N.
  - Do not apply compressive force



- Handling the E39-F4 cutting tool
  - Cutting the Fiber (To cut 2.2-mm dia. Fiber Optic Cable)
    - Insert a fiber optic cable into a hole of the Fiber Cutter. Set the cable through the hole to the desired length.
    - Push the blade down in one stroke to cut off the cable.
    - To cut another cable, use a different hole than before to assure blade sharpness. Otherwise, the sensing distance may be reduced because of the rough surface of the cut fiber optic cable produced by the dulled cutting tool blade.
- Connection of amplifier unit and fiber unit

Insert the fiber unit into the amplifier unit securely. Sensing characteristics are strongly influenced by connection.

When inserting the tip of each fiber into the hole on the E3MC amplifier unit, you may feel a slight resistance when the fiber comes into contact with the rubber gasket inside the hole. Nevertheless, push in the fiber farther, until it stops. Tighten the securing screw on the amplifier unit, as shown below (Do not tighten the screw with a force of 0.2N·m)

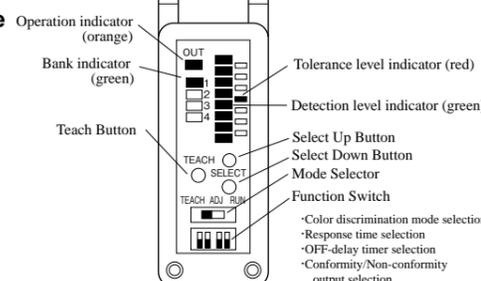


### Mounting Angle

If the Sensor does not detect metal or glossy objects accurately, change the mounting angle of the fiber head by approximately 20 degrees as shown in the following illustration. Then the Sensor will be in stable operation.

### Settings

#### Nomenclature



#### Mode Setting Procedure

Make the following mode settings before using the Sensor.

Mode	Setting	Operation
TEACH mode	Bank Selection	Press the Select Button to select the bank.
TEACH mode	Sample color registration	Press the Teach Button to register the color to be detected.
ADJUST mode	Tolerance adjustment (*1)	Press the Select Button and set the tolerance level while monitoring the tolerance level indicator.
RUN mode	Detection	Set the mode selector to RUN so that the Sensor will be in detection operation. The bank used for detection is specified with bank selection input.

(\*1)Teaching automatically sets the tolerance level of the Sensor. The tolerance level is a range in which all detection colors are deemed to be identical to the sample color that has been registered. If the Sensor is not in stable detection operation, adjust the tolerance level of the Sensor in ADJUST mode. Refer to "Tolerance Adjustment" for details.

The specified bank of the Sensor in ADJUST mode will be the one specified with the Sensor in the previous mode.

### TEACH Mode

- Select the bank
- Register the color to be detected.

#### Bank Selection

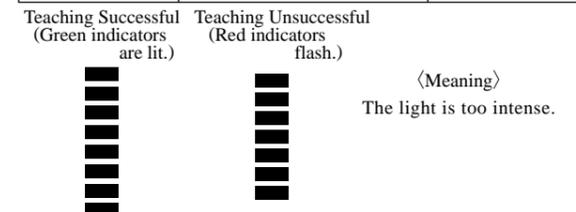
Use the Select Button to select the bank where the color to be detected is registered.

Operation	Indicator	Alarm
Press the Select Button.	The bank indicator of the selected bank is lit.	The alarm goes off once.

#### Sample Color Registration

Locate a sample object at the detection position and press the Teach Button, at which time the level indicator will indicate whether the teaching operation is successful or not. The tolerance level will be initialized at the time of sample color registration.

Operation	Indicator	Alarm
Press the Button. (teaching is successful)	The green detection level indicator is lit if teaching is successful.	The alarm goes off once when the Button is pressed.
Press the Button. (teaching is unsuccessful)	The tolerance level indicator (red) flashes. The indicator continue flashing until mode selection input, teaching input, and select Button input are ON.	The alarm goes off once when the Button is pressed and three times in synchronization with the tolerance level indicator flashing.



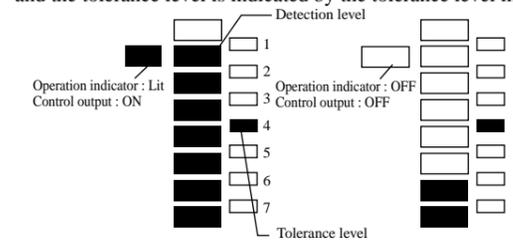
### ADJUST Mode

- The following are possible with the Sensor in ADJUST mode. The tolerance level can be set.
- The Sensor performs object detection with red, green, and blue light, indicates the detection and tolerance levels with the level indicator, and has ON or OFF output as a result.
- The Sensor allows a variety of function settings with the function switch. Refer to "Function Settings" .
- External synchronous input is available to the Sensor in this mode. Refer to "External Synchronous Input" .

#### Tolerance Adjustment

Refer to the following to fine-tune the tolerance level in seven ranges. The tolerance level can be fine-tuned while the Sensor is in detection operation and has control output (i.e., the tolerance level can be adjusted without interrupting the detection operation of the Sensor).

- The detection level is indicated by the detection level indicator (green) and the tolerance level is indicated by the tolerance level indicator (red).

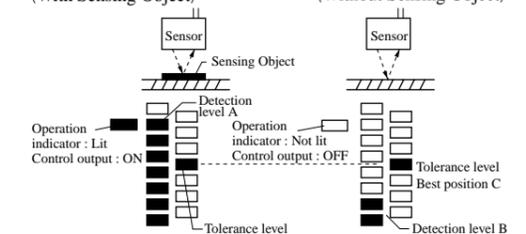


(Detection Level and Tolerance Level)  
The closer the detectable color to the teaching color is, the more the number of lit LEDs of the detection level indicator is. The control output of the Sensor will be ON if the detection level exceeds the tolerance level and OFF if the detection level does not exceed the tolerance level. The settings shown in the above illustrations are used to obtain conformity output.

- Change the tolerance level with the Select Button while monitoring the tolerance level indicator, and set the tolerance level to the best level.

Operation	Indicator	Alarm
Press the Select Button.	The tolerance level indicator (red)changes.	The alarm goes off once.

※Best Tolerance Level (With Sensing Object) (Without Sensing Object)



Best Tolerance Level  
Set the tolerance level to position C. Position C is in the middle of detection levels A and B where the control output of the Sensor is ON or OFF. Then the Sensor will be in the optimum detection operation.

**RUN Mode**

- The following are possible with the Sensor in Run mode. The Sensor allows bank selection with external bank selection input.
- The Sensor performs object detection with red, green, and blue light, indicates the detection and tolerance levels with the level indicator, and has ON or OFF output as a result.
- The Sensor allows a variety of function settings with the function switch. Refer to "Function Settings".
- External synchronous input is available to the Sensor in this mode. Refer to "External Synchronous Input".

**Bank Selection Input**

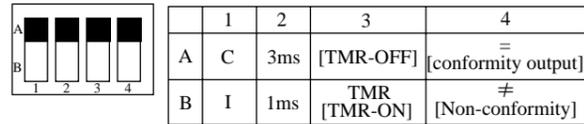
Remote bank selection is possible with bank selection input 1 for yellow or 2 for green. The bank indicator will indicate the bank that has been selected.

NPN (E3MC-Y11)       PNP (E3MC-Y41)

Specified bank	Bank Selection input 1	Bank Selection input 2	Specified bank	Bank Selection input 1	Bank Selection input 2
1	OPEN	OPEN	1	OPEN	OPEN
2	0V	OPEN	2	Vcc	OPEN
3	OPEN	0V	3	OPEN	Vcc
4	0V	0V	4	Vcc	Vcc

**Function Switch**

Refer to "Function Settings for details".



**Function Settings**

The following settings are possible with the function switch if the Sensor is in RUN or ADJUST mode.

Color Discrimination (Pin 1 Set to C or I)

C mode : Color discrimination is performed according to the tint even if the sensing distance is fluctuated.

I mode : Color discrimination is performed according to the received light quantity of R.G.B. This mode assures more delicate color discrimination than the C mode.

Response Time (Pin 2 Set to 3 or 1ms)

3ms : The Sensor will be in stable operation to detect objects with subtle differences in color with a response time of 3ms maximum. Set pin 2 to 3ms for the Sensor in standard operation.

1ms : The Sensor will be in operation with a response time of 1ms max. Set pin 2 to 1ms if a high-speed response is required.

Timer (Pin 3 : Set to [TMR-OFF] or TMR[TMR-ON])

[TMR-OFF] : No OFF-delay time is set. Set pin 3 to [TMROFF] for the Sensor in usual operation.

TMR[TMR-ON] : A 40ms OFF-delay timer is set for control output.

Conformity/Non-conformity Output (Pin 4 : Set to = or ≠)

=:Output is ON if the detectable color is in conformity with the registered color.

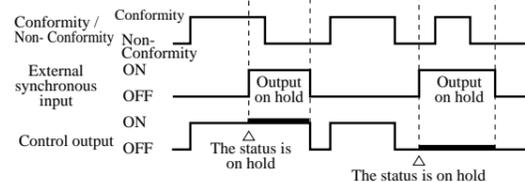
≠:Output is ON if the detectable color is not in conformity with the registered color.

**External Synchronous Input**

The Sensor will have control output as a detection result if there is no input to the external synchronous input terminal (pink). The Sensor's control output will hold the previous status if there is an input signal to the external synchronous input terminal. External synchronous input is available to the Sensor in RUN or ADJUST mode.

	NPN (E3MC-Y11)	PNP (E3MC-Y41)
ON (Status on hold)	0V	Vcc
OFF (Result output)	OPEN or Vcc	OPEN or 0V

(In case of Conformity output)



**Remote control function**

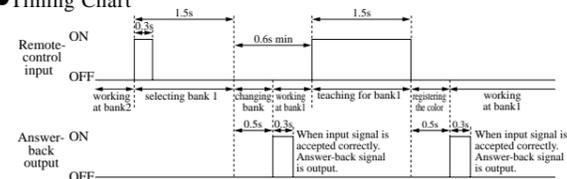
Remote control function is available with ADJUST mode or RUN mode in B mode. It is possible to operate the sensor by inputting the following signals to Remote control input cable. (Note : Tolerance of signal time is within ±100ms. When inputting some signals continuously, there must be not less than 0.6 seconds between signals.)

Only when the sensor accepts correct signal, answer-back signal is output for 0.3 seconds to answer-back output cable.

Only for the teaching function, signal input can be made by a mechanical switch.

No.	E3MC-Y	Control Signal
1	Bank 1	ON: 0.3s pulse; OFF: 0.3s gap
2	Bank 2	ON: 0.6s pulse; OFF: 0.3s gap
3	Bank 3	ON: 0.9s pulse; OFF: 0.3s gap
4	Bank 4	ON: 1.2s pulse; OFF: 0.3s gap
5	Teaching	ON: 1.5s pulse; OFF: 0.3s gap
6	Tolerance 1	ON: 0.3s pulse; OFF: 0.3s gap
7	Tolerance 2	ON: 0.3s pulse; OFF: 0.6s gap
8	Tolerance 3	ON: 0.3s pulse; OFF: 0.9s gap
9	Tolerance 4	ON: 0.3s pulse; OFF: 0.6s gap
10	Tolerance 5	ON: 0.3s pulse; OFF: 0.6s gap
11	Tolerance 6	ON: 0.3s pulse; OFF: 0.3s gap
12	Tolerance 7	ON: 0.6s pulse; OFF: 0.3s gap

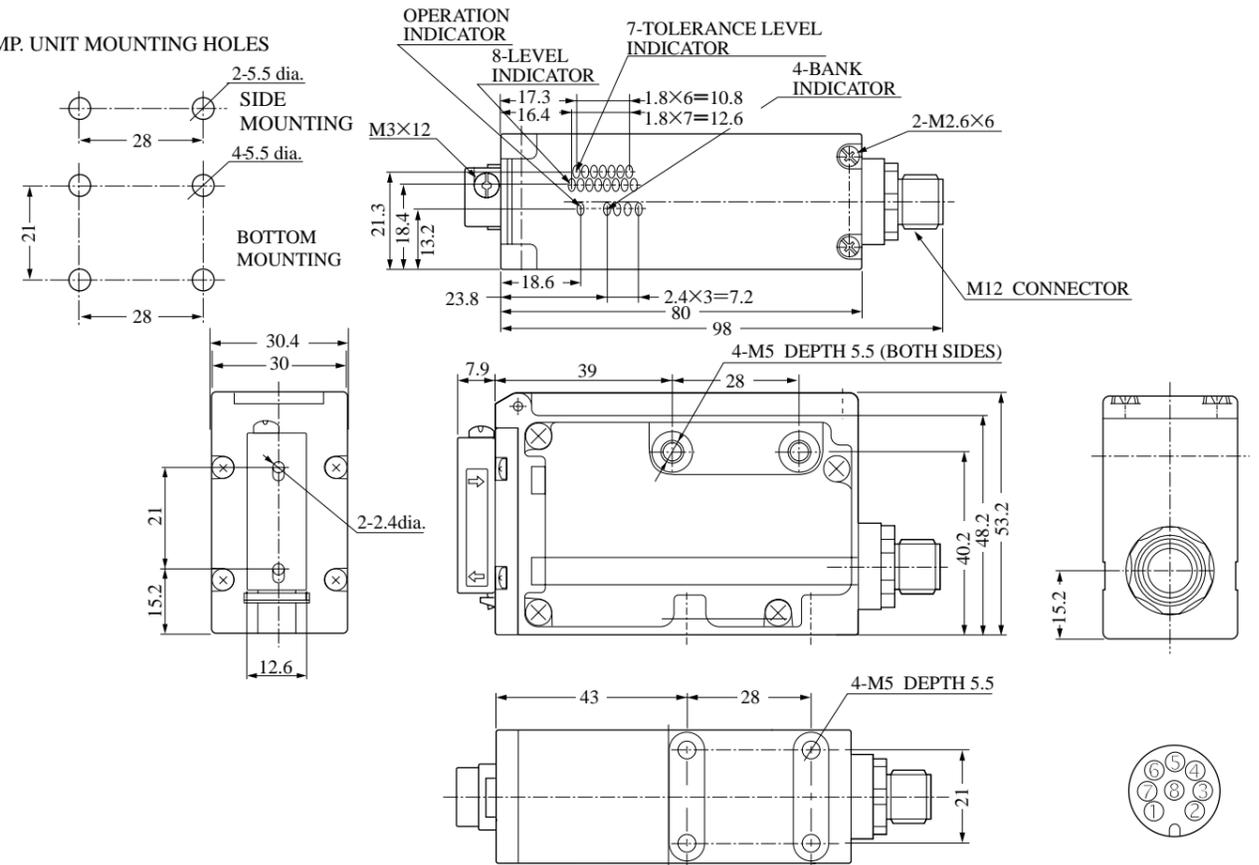
**Timing Chart**



**Dimensions**

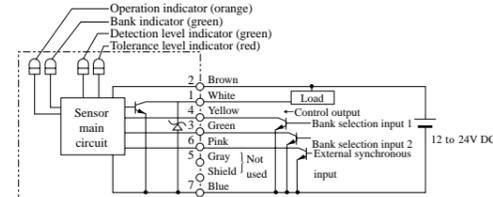
E3MC-Y□□

AMP. UNIT MOUNTING HOLES

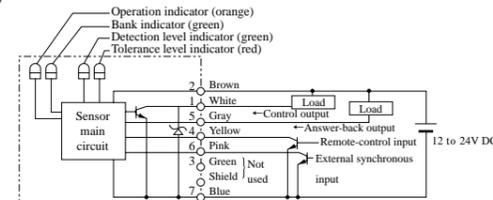


**Output Circuit Diagram**

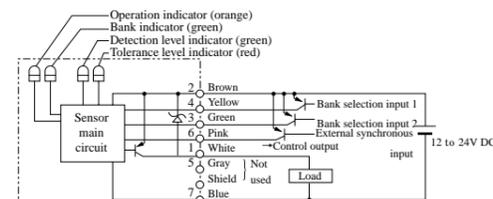
(E3MC-Y11 A mode)



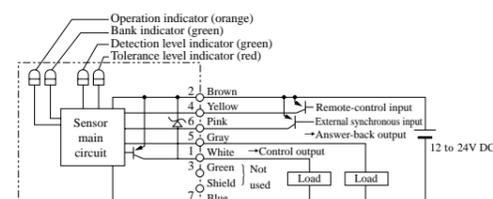
(E3MC-Y11 B mode)



(E3MC-Y41 A mode)



(E3MC-Y41 B mode)



**Suitability for Use**

THE PRODUCTS CONTAINED IN THIS SHEET ARE NOT SAFETY RATED. THEY ARE NOT DESIGNED OR RATED FOR ENSURING SAFETY OF PERSONS, AND SHOULD NOT BE RELIED UPON AS A SAFETY COMPONENT OR PROTECTIVE DEVICE FOR SUCH PURPOSES. Please refer to separate catalogs for OMRON's safety rated products.

OMRON shall not be responsible for conformity with any standards, codes, or regulations that apply to the combination of the products in the customer's application or use of the product.

Take all necessary steps to determine the suitability of the product for the systems, machines, and equipment with which it will be used. Know and observe all prohibitions of use applicable to this product.

NEVER USE THE PRODUCTS FOR AN APPLICATION INVOLVING SERIOUS RISK TO LIFE OR PROPERTY WITHOUT ENSURING THAT THE SYSTEM AS A WHOLE HAS BEEN DESIGNED TO ADDRESS THE RISKS, AND THAT THE OMRON PRODUCT IS PROPERLY RATED AND INSTALLED FOR THE INTENDED USE WITHIN THE OVERALL EQUIPMENT OR SYSTEM.

See also Product catalog for Warranty and Limitation of Liability.

- EUROPE**  
OMRON EUROPE B.V. Sensor Business Unit  
Carl-Benz Str.4, D-71154 Nufringen Germany  
Phone:49-7032-811-0 Fax: 49-7032-811-199
- NORTH AMERICA**  
OMRON ELECTRONICS LLC  
One Commerce Drive Schaumburg,IL 60173-5302 U.S.A.  
Phone:1-847-843-7900 Fax : 1-847-843-7787
- ASIA-PACIFIC**  
OMRON ASIA PACIFIC PTE. LTD.  
No. 438A Alexandra Road #05-05-08(Lobby 2),  
Alexandra Technopark, Singapore 119967  
Phone : 65-6835-3011 Fax :65-6835-2711
- CHINA**  
OMRON(CHINA) CO., LTD.  
Room 2211, Bank of China Tower,  
200 Yin Cheng Zhong Road,  
PuDong New Area, Shanghai, 200120, China  
Phone : 86-21-5037-2222 Fax :86-21-5037-2200

**OMRON Corporation**

© OCT, 2009